

# 2022 教室・講座・イベントの成果報告

主催者名	はまぎん こども宇宙科学館・洋光台サイエンスクラブ「環境体験教室」			
題名・副題	めざせ植物ジュニアレンジャー(6) ～ふしぎな、不思議な種の世界～			
月日・時間	2022年11月5日(土) 10:00～12:00			
開催場所	はまぎん こども宇宙科学館 1階会議室・隣接公園			
部会・講師名	自然環境部会 吉岡嗣二郎	参加数	12名	講師数 8名
写真・画像				
	葉痕に「猿の顔」の模様が見えました		「セイヨウタンポポ」の花とロゼット	
				
	カエデの種がクルクル回ったことをメモ		植物ジュニアレンジャーに任命、認定書を授与	
成果解説	<p>今回の講座は、植物が広く繁殖するための冬の作戦を観察し、種の不思議さなどを楽しみ、伝えることがテーマです。</p> <p>始めに、植物を守る「ジュニアレンジャー」の説明からスタート。植物観察では、サクラ、サルスバリ、ユズリハ、セイヨウタンポポ、マテバシイ、アラカシなどについて、講師から説明を受けながら観察しました。</p> <p>サクラとユズリハでは葉が落ちた跡(葉痕)が「顔」のように見えることを発見しました。セイヨウタンポポは花が1年の内、何回も咲くことにビックリ。また、寒くなると地面に張り付くように「ロゼット」を作り、春先にいち早く花をつけるための作戦と知りました。マテバシイは2年もかけてドングリを作ることを知り、アラカシのドングリ拾いを楽しみました。</p> <p>工作では、拾ったドングリでマラカスをつくり、みんなで音合わせを行いました。折り紙でのカエデの種模型づくりでは、全員がカエデの種が落ちるようにクルクルと回りながら落ちることを楽しみました。</p> <p>発表では、観察が楽しかったこと、驚いたこと、不思議なことなどの発表がありました。また、植物ジュニアレンジャーの任命も行いました。</p>			